

平成30年7月豪雨災害からの 復旧・復興ロードマップ

平成30年8月
(平成30年11月改訂)

岡山県

本格的な復旧・復興に向けて

1 これまでの取組状況

岡山県では、甚大な被害をもたらした7月豪雨災害からの1日も早い復旧・復興を実現するため、8月30日に復旧・復興推進本部を設置し、「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興ロードマップ」(以下「ロードマップ」という。)を策定しました。

災害発生からこれまで総額780億円を超える補正予算を措置するとともに、国の支援策も活用しながら、被災者の生活再建支援や公共施設等の復旧、地域産業の復興支援など、ロードマップに掲げる取組を着実に推進しています。

【被災者の生活とくらしの再建】

被災者の皆様の1日も早い生活再建に向けて、仮設住宅の提供や生活再建支援金等の支給、さらには、市町村と連携しながら、被災者一人ひとりに寄り添った心のケアなどに取り組んでいます。また、災害廃棄物の早期処理に向けて、中間処理施設の整備や市町村への技術的支援等の取組を進めています。

【公共施設等の復旧】

鉄道については、県内全区間において運行が再開されています。さらに、河川や道路等については、応急工事を完了させ、現在、本格復旧に向けて、順次工事を進めています。

特に、甚大な浸水被害をもたらした河川については、再度災害防止の観点から、早期に改良復旧工事に着手できるよう取組を進めています。

【地域経済の再生】

事業再開に取り組む中小企業者等の皆様の支援するため、グループ補助金や持続化補助金により、復興に係る施設や設備の復旧等への支援に努めるとともに、農林漁業者の皆様の経営再開を支援するため、農地・農業用施設の早期復旧や、農業用機械等の改修・更新に対する支援等に取り組んでいます。

また、大きく落ち込んだ観光需要の喚起を図るため、宿泊クーポンや「ふっこう周遊割」を活用するとともに、観光プロモーションや広報戦略等を展開することにより、観光誘客と復興気運の盛り上げに取り組んでいます。

【豪雨災害の検証と今後の対応】

このたびの災害を教訓として防災力の向上に生かしていくため、地域防災の専門家で構成する検証委員会において、年度内の結果報告に向けて、災害対応等について検証を行うとともに、業務継続計画や広域受援・市町村支援計画等の見直し作業を進めています。

2 今後の取組

災害発生から4か月余りが経過したところですが、災害の爪痕が各地に残り、依然として避難所生活を余儀なくされている被災者がおられるなど、緒に就いた復旧・復興に向けた取組を着実に進めていく必要があります。

本格的な復旧・復興を成し遂げていくためには、引き続き多くの時間と費用が必要となることを見込まれますが、より災害に強く、元気な岡山を1日も早く実現するため、市町村はもとより、国、関係団体等と緊密に連携しながら、復旧・復興に向けて全力で取り組んでいきます。

ロードマップ体系図

I 被災者の生活とくらしの再建

- ①住まいの確保 P 1
- ②生活の支援 P 3
- ③見守り・相談など被災者に対するケア P 8
- ④災害廃棄物の早期処理及び体制強化 . P 13

III 地域経済の再生

- ①被災事業者への支援と産業の復興 . P 28
- ②営農の再開支援 P 32
- ③観光産業の早期回復と情報発信 . . P 34
- ④復興気運の醸成 P 35

1日も早い
復旧・復興の
実現

II 公共施設等の復旧

- ①道路、河川の復旧 P 15
- ②農地・農業用施設等の復旧 P 18
- ③鉄道復旧への働きかけ P 21
- ④医療・社会福祉施設等の復旧 P 22
- ⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧 P 24
- ⑥警察施設及び交通安全施設の復旧等 . P 27

IV 豪雨災害の検証と今後の対応

- ①豪雨災害の検証 P 36
- ②計画等の見直し P 36
- ③県民の防災意識の向上 P 37
- ④職員の防災対応力の向上 P 37

○被害状況（平成30年11月9日現在）

項目	被害状況	備考
人的被害	死亡者 66人 (うち災害関連死 5人) 行方不明者 3人 重傷 9人 軽傷 152人	うち倉敷市 55人
住家被害	全壊 4,822棟 半壊 3,282棟 一部損壊 1,118棟 床上浸水 2,731棟 床下浸水 6,116棟	うち倉敷市 4,646棟 うち岡山市1,190棟、倉敷市846棟 うち倉敷市362棟、総社市513棟 うち岡山市2,101棟 うち岡山市4,463棟
避難所・避難者	避難所数 6箇所 避難者数 76人	最大 約4,000人
農林被害 (H30.11.15現在)	農作物・農業施設・農業用機械 65.2億円 農地・農業用施設 151.4億円 治山・林道関係 40.6億円 その他農林被害 9.3億円 計 266.5億円	901.4ha等 6,580箇所 1,025箇所 畜産施設・林産施設・水産施設等
土木施設被害	道路関係 131.0億円 河川関係 115.6億円 砂防関係 14.1億円 港湾・下水道等 41.4億円 計 302.1億円	1,262箇所 1,104箇所 276箇所 45箇所

I 被災者の生活とくらしの再建

- 被災者の皆様の一日も早い生活再建に向けて、仮設住宅の提供による住まいの確保を進めるとともに、生活再建のための資金として、生活再建支援金等の支給手続や市町村への義援金の配分を行います。
- 「岡山県くらし復興サポートセンター」において、被災者の見守りや生活相談を行う市町村を支援するとともに、「おかやまこころのケア相談室」における被災者一人ひとりに寄り添った心のケアや、健康管理等に取り組みます。
- 子どもたちが安心して生活し、学ぶことができるよう、スクールカウンセラー等の派遣を通じて心のケアを行うとともに、長期休業の短縮等による授業時間の確保を行います。
- 災害廃棄物の発災後2年間での処理完了に向け、実行計画に基づき、倉敷市及び総社市から事務受託した災害廃棄物の処理を進めるとともに、被災市町村への技術的支援や広域調整を行います。

【①住まいの確保】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
借上型仮設住宅の提供						入居申込の受付は市町村経由	被災者生活支援室 住宅課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 7. 17 窓口での受付開始（倉敷市）
- ・ H30. 7. 19 入居決定開始（倉敷市）
- ・ H30. 7. 20 入居開始（倉敷市）
- ・ H30. 7. 23 対象者の拡充（半壊・大規模半壊等を追加）
- ・ H30. 8. 1 住宅の条件の緩和（旧耐震基準のものを追加）
対象者の拡充（既に個人で契約して民間賃貸住宅に入居されている方を追加）

- ・ 入居決定件数 3,247件
（うち倉敷市被災者3,139件）
- ・ 入居決定者数 8,316人
（うち倉敷市被災者8,034人）

【①住まいの確保（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課	
	7月～9月	10月～12月	1月～3月					
建設型仮設住宅の提供	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">建設</div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">住宅の提供 ※最長2年間</div>			入居申込の受付は市	被災者生活支援室住宅課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

仮設団地名	設置戸数	着工日	完成日	入居開始日	備考
真備総（倉敷市）	80	8月6日	9月16日	9月21日	
二万（倉敷市）	25	8月6日	9月12日	9月16日	
みその（倉敷市）	32	8月13日	9月25日	9月29日	
岡田（倉敷市）	25	8月14日	9月24日	9月28日	
柳井原（倉敷市）	51	8月3日	9月6日	9月8日	倉敷市建設
市場（倉敷市）	53	8月23日	9月27日	9月30日	
西（総社市）	22	8月8日	9月15日	9月15日	総社市建設
昭和（総社市）	24	8月30日	10月13日	10月14日	総社市建設
計	312				

- ・ 完成戸数 312戸（進捗率100%）
うち倉敷市 266戸、総社市 46戸
- ・ 入居状況 301戸・719人
うち倉敷市 257戸・624人、総社市 44戸・95人

＜参考＞避難所開設及び避難者の状況
6箇所 76人（H30.11.9現在）
※最大 57箇所 約4,000人（H30.7.10）





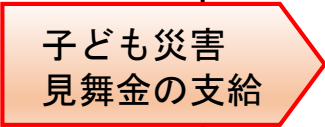
木造仮設住宅（倉敷市真備町）

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
仮設入居者のペットの受入支援	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">仮設入居者のペットの受入支援、預かり先との調整</div>						生活衛生課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30.7.24 仮設住宅へのペット受入れ配慮に係る通知を发出
- ・ H30.7.18 総社市が仮設住宅の入居説明会を実施（ペットと同居可）

【②生活の支援】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
災害見舞金等の支給						被災者生活 再建支援金 は平成33年 度まで	被災者生活 支援室 子ども家庭 課
							
					《改訂箇所》 新たな取組として、 子ども災害見舞金を追加		

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○県死亡弔慰金、県災害見舞金の支給

- ・ 県死亡弔慰金 9件 900,000円
- ・ 県災害見舞金 84件 4,200,000円

○被災者生活再建支援金の支給

- ・ H30.7.12 市町村向け説明会
- ・ H30.8.6 被災者生活支援室の設置

- ・ 支援金支給決定件数 4,468件、4,245,250,000円

<参考>平成30年11月以降

○子ども災害見舞金の支給

- ・ H30.11月 県議会11月定例会へ基金条例案及び補正予算案を提案予定
- ・ H31.1月 見舞金申請受付開始予定
(平成30年7月豪雨災害分の受付は、H31年10月末までを予定)

【②生活の支援（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
義援金の配分	義援金の配分						被災者生活支援室

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○平成30年7月豪雨岡山県災害義援金

- ・ H30. 7. 10 募集開始
- ・ H30. 7. 31 市町村へ第1次配分
- ・ H30. 8. 10 " 第2次配分
- ・ H30. 8. 31 " 第3次配分
- ・ H30. 10. 5 " 第4次配分

- ・ 義援金総額 11,599,726,923円
- ・ 配分額 8,897,010,000円（第1次～4次計）

<参考>平成30年11月以降

- ・ H30. 11. 9 市町村へ第5次配分（2,665,355,000円）

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
貸付資金の 利子補給					災害援護 資金利子 補給	貸付主体は 市町村 貸付主体は 岡山県社会 福祉協議会	被災者生活 支援室 障害福祉課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○生活福祉資金貸付（住宅補修費・災害援護費）

- ・ H30. 7. 5～H31. 6. 30 利子補給に係る貸付申込対象期間
- ・ 据置期間の延長：6カ月以内→2年以内、据置後償還期間の延長：7年以内→20年以内

【②生活の支援（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
保険料等の減免	国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料などの減免 保育料や施設入所者の利用者負担金の減免					市町村の判断による	長寿社会課 子ども未来課 障害福祉課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料等の減免

- ・医療機関等で診療等を受ける際の窓口負担（一部負担金）、介護サービス利用料を免除
- ・国民健康保険、後期高齢者医療保険、介護保険の保険料を減免

- ・一部負担金・利用料の免除 21市町村（H30.12月末まで）
- ・保険料の減免 21市町村（H31.3月末まで）

○保育料や施設入所者の利用者負担金の減免

- ・保育所・幼稚園・認定こども園の保育料を減免
- ・障害福祉サービスや自立支援医療等の利用料を減免

- ・保育料の減免 11市町（予定を含む）
- ・障害福祉サービス等利用料の減免 21市町村

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
使用料・手数料の減免	使用料・手数料の減免 （納税証明書交付、運転免許証再交付、県立学校授業料など）					対象となる使用料・手数料の名称及び担当課の一覧は県ホームページを参照	税務課 運転免許課 財務課 ほか

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○納税証明書交付、運転免許証再交付、県立学校授業料などの減免

- ・納税証明書交付手数料の減免 117件
- ・運転免許証（第一種、第二種）再交付手数料の減免 193件
- ・県立学校授業料の減免 44件

【②生活の支援（４）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
県税の減免等	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 県税の減免 （自動車税、自動車取得税、不動産取得税、 個人事業税） </div>						税務課
	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block;"> 県税の申告・納付等の 期限延長 </div>		《改訂箇所》 期限延長の終期を決定（国税と同一） （倉敷市真備町：H30.12.25まで） （その他の地域：H30.11.27まで）				

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○県税の減免申請件数

- ・ 自動車税の減免 762件
- ・ 自動車取得税の減免 400件
- ・ 個人事業税の減免 1件

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
要配慮者等に対する支援	<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block;"> 避難場所として 宿泊施設を提供 </div> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 10px;"> ※必要 に応じ 延長 </div>						生活衛生課
	<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block;"> 入浴支援事業 </div> <div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 10px;"> ※必要 に応じ 延長 </div>						

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○宿泊施設提供事業

- ・ H30.7.9 要配慮者等（乳幼児、妊産婦、障害のある人等）への宿泊施設の提供を開始
- ・ H30.10.26 新規受付の終了

○入浴支援事業

- ・ H30.7.24 被災者への入浴支援開始

- ・ 宿泊施設提供事業 延べ宿泊者数 5,947人
- ・ 入浴支援事業 協力入浴施設数 20施設

【②生活の支援（5）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
災害ボランティアセンターの運営支援	(倉敷市)			《改訂箇所》 災害ボランティアセンターの設置 継続に応じ、運営支援を延長 (10月末→12月末)		順次、生活支援センターに移行	県民生活交通課
	運営支援	※必要に応じ延長					
	(倉敷市以外)						
	運営支援	《改訂箇所》 支援センター等への移行に伴い、 運営支援を終了(9月末)					

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 7. 19 災害ボランティア等支援事業開始
要望のあった災害ボランティアセンター（VC）に資材を整備

- ・ 災害VCへの資材整備（終了分含む）
岡山市東区災害VC：発電機1台、冷凍庫1台
岡山市北区災害VC：ユニットハウス1台、発電機1台等
倉敷市災害VC：発電機4台、スポットクーラー4台、自動車6台等
矢掛町災害VC：簡易テント2基、仮設トイレ2基、ミストファン3台

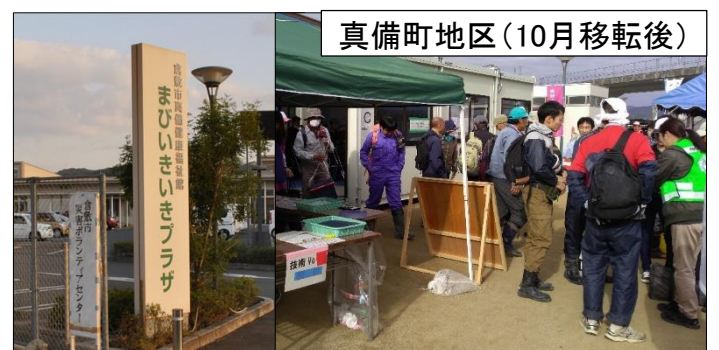
<参考>

○ボランティアセンターの設置状況

- ・ 災害ボランティアセンター
倉敷市（県内外問わずボランティア参加者募集中）
※H30. 10. 25～ 玉島地区から真備町地区に移転
- ・ 支援センター等に移行
笠岡市、井原市、総社市、高梁市
- ・ 常設のボランティアセンターで対応
岡山市、新見市、浅口市、矢掛町

○「災害支援ネットワークおかやま」の設立

- ・ H30. 10. 18設立
- ・ NPO・ボランティア、県、市町村、関係団体の約150団体が参加



倉敷市災害ボランティアセンター

【③見守り・相談など被災者に対するケア】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
災害時保健・医療・福祉提供体制の強化	DMAT・JMAT等の派遣 JRATの派遣 DWATの派遣 保健師の派遣 個別訪問 被災者の見守り・相談支援へ					DMAT:災害派遣医療チーム JMAT:日本医師会災害医療チーム JRAT:大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会 DWAT:災害派遣福祉チーム	保健福祉課 医療推進課 障害福祉課 長寿社会課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○DMAT・JMAT等の派遣

- ・ H30. 7. 7～7. 8 まび記念病院からの患者搬送等（DMAT）
- ・ H30. 7. 9～8. 6 避難所における医療ニーズの確認及び応急措置等（医療救護班・JMAT等のチーム）
- ・ H30. 7. 11～8. 5 避難所における健康・衛生管理活動（岡山県看護協会・日本看護協会のチームによる巡回）

- ・ DMAT 延べ33チーム
- ・ 医療救護班等 延べ353チーム
- ・ 看護師（災害支援ナース） 延べ48チーム

○JRATの派遣

- ・ H30. 7. 11～8. 31 避難所における高齢者等の生活不活発病予防の支援活動

- ・ JRAT 654人日（倉敷市）

○DWATの派遣

- ・ H30. 7. 10～9. 2 避難所における要配慮者等への日常生活上の支援、相談支援等

- ・ DWAT 県内 39チーム、178名
県外からの応援 15チーム、66名

○保健師の派遣

- ・ 避難所における健康相談や環境整備の活動
H30. 7. 8～8. 31 岡山県及び市町村保健師チーム
H30. 8. 4～8. 31 岡山市保健師チーム
H30. 7. 9～9. 27 県外保健師チーム（14県及び3保健所設置市）

- ・ 岡山県及び市町村保健師チーム 延べ31チーム、277人日
- ・ 岡山市保健師チーム 延べ28チーム、68人日
- ・ 県外保健師チーム 延べ117チーム、2,330人日

○個別訪問

- ・ 倉敷市真備地区全戸把握事業への協力（岡山県介護支援専門員協会・岡山県社会福祉士会）

- ・ 個別訪問 H30. 7. 13～8. 10（第一次）317人日
H30. 9. 1～9. 2（第二次）33人日



避難所での生活不活発病予防(JRAT)
(倉敷市真備町)

【③見守り・相談など被災者に対するケア（2）】

○ひとりじゃないよ「親子カフェ&相談会」の実施

- ・障害のある子どもとその保護者を対象に、親子一緒に気軽に集える「相談」と「交流」の場を提供

- ・開催回数 計4回（H30.8.13、8.16、8.22、8.31）
- ・参加人数 35人（保護者21人、子ども14人）

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
被災者見守り・相談支援事業	県センター設置に向けた準備	岡山県くらし復興サポートセンターの設置・運営 ・相談員の研修 ・連絡会議等の開催 ・専門職・アドバイザーの派遣 ・市町村等からの相談					被災者生活支援室
		県・市町村等関係者を集めた連絡会議の開催					
	事業実施市町村との協議	倉敷市真備支え合いセンター、総社市復興支援センターの設置・運営 ・生活支援相談員による見守り活動、相談支援 ・住民同士の交流の機会（サロンなど）の提供					

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○岡山県くらし復興サポートセンターの設置等

- ・ H30. 8. 16 災害支援ネットワークおかやま（仮）会議において、ボランティア・NPO団体に事業説明
- ・ H30. 8. 17 人と防災未来センターによる講演会
倉敷市、総社市、関係団体との情報交換会
- ・ H30. 8. 28 市町村社会福祉協議会事務局長会議での事業説明
- ・ H30. 9. 12 倉敷市、倉敷市社協等との情報交換会
- ・ H30. 10. 1 岡山県くらし復興サポートセンターを開設
倉敷市（倉敷市真備支え合いセンター）において事業開始
総社市（総社市復興支援センター）において事業開始
- ・ H30. 10. 2 実施市及び社会福祉協議会等 関係団体連絡会議
- ・ H30. 10. 16～17 市町村職員等事前研修会（延べ118名参加）



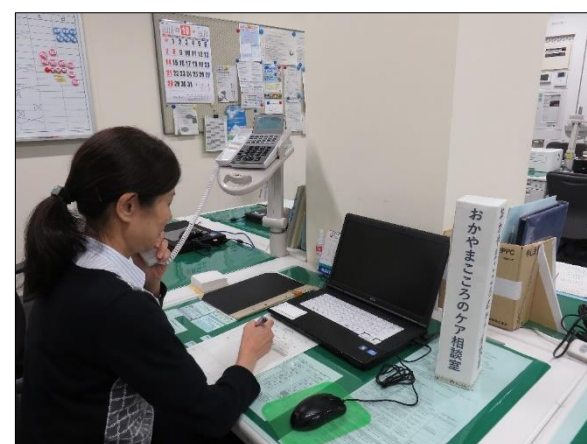
岡山県くらし復興サポートセンター
（岡山市北区南方）

【③見守り・相談など被災者に対するケア（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課	
	7月～9月	10月～12月	1月～3月					
被災者等の健康管理	岡山県栄養士会チームの派遣			県栄養士会の栄養ケアステーションによる栄養・食生活相談 市町村による栄養・食生活相談			健康推進課	
	熱中症、エコノミークラス症候群の予防啓発			地域や職場における検診等の受診勧奨				
	感染症の予防啓発			時季に応じて、流行の可能性が高まる感染症の予防について啓発				
	DPAT等の派遣			「おかやまこころのケア相談室」を県精神保健福祉センターに設置 被災者、支援者の一人ひとりに寄り添ったこころの支援				DPAT:災害派遣精神医療チーム
	県歯科医師会、歯科衛生士会による口腔ケアの実施			市町村による歯科保健相談、健康教育 県歯科往診サポートセンターの利活用				

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- 栄養・食生活のケア
 - ・H30.7.11～8.3 岡山県栄養士会チームの派遣
- 熱中症・エコノミークラス症候群予防
 - ・H30.7.9～7.14 避難所での啓発チラシの配付
- 感染症予防
 - ・H30.7.9～7.14 避難所での啓発チラシの掲示・配付以降、必要な情報を県ホームページに随時掲載
- こころのケア
 - ・H30.7.8～7.13 DPATの派遣（7.13終了）
 - ・H30.7.14～7.27 岡山県こころのケアチームによる巡回活動
 - ・H30.9.10～ おかやまこころのケア相談室開設
- 歯科保健
 - ・H30.7.19～9.2のうち9日間、県歯科医師会、県歯科衛生士会による口腔ケア等の実施



おかやまこころのケア相談室
(岡山市北区厚生町)

- ・岡山県栄養士会チーム 延べ68名の管理栄養士等を派遣 (H30.7.11～8.3)
- ・DPATチーム活動実績 診察4件、相談14件
- ・こころのケアチーム活動実績 診察36件、相談40件
- ・精神保健福祉センター（「おかやまこころのケア相談室」を含む）への相談 67件 (H30.7.9～10月末)

【③見守り・相談など被災者に対するケア（４）】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
子どもの安全・安心な居場所の提供	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content;"> 子どもの居場所設置 (岡山県立大学) </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> 市町村の取組を支援 </div>						子ども未来課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○岡山県立大学内に子どもの居場所を設置

- ・ H30. 7. 18～8. 31 延べ35日間開設
（7月中は毎日、8月は月曜日～土曜日の9:30～16:00）

- ・ 利用者数 延べ787名（1日平均 22名）
（内訳） 幼児296名、小学生489名、
 同伴者（保護者） 2名
- ・ 従事ボランティア数 延べ397名（1日平均 11名）



県立大学での子ども居場所の提供
（総社市窪木）

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
要支援児童への対応	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content;"> 児童相談所による避難所巡回 </div>	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; width: fit-content;"> ニーズに沿った支援 </div>	<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; width: fit-content;"> ※必要に応じ延長 </div>				子ども家庭課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○児童相談所による避難所巡回、ニーズに沿った支援

- ・ H30. 7. 7 児童相談所が把握している在宅での要支援児童等の安否確認（里親含む）
- ・ H30. 7. 9～7. 24 児童相談所が避難所を巡回
- ・ H30. 7. 18 ホームページに被災後の子どもの養育に関する相談等について掲載
- ・ H30. 8月～ 豪雨災害に伴い新たに発生した要支援児童等の把握・支援
- ・ H30. 8. 21 岡山県子ども虐待防止専門本部備中地域支部全体会議
（被災地域の子どもを取り巻く現状と課題について協議）
- ・ H30. 10. 4 備中県民局管内要保護児童対策地域協議会連絡会議
（大規模災害時の要保護児童のケアについて情報交換）

- ・ 児童相談所による避難所巡回
巡回日数 14日、巡回延べ人員 43人
- ・ 相談対応ケース数
実人員 27人、延べ人員 103人

【③見守り・相談など被災者に対するケア（5）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
児童生徒の心のケア	心のケアが必要な児童生徒の実態把握 (随時・定期)			※必要に応じ延長			教職員課 生徒指導推進室
	スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等の配置・派遣 教職員の加配			※必要に応じ延長			

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○スクールカウンセラー（SC）・スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置・派遣

- ・ H30. 7. 9 被災した児童生徒の在籍する学校へSCが訪問開始
- ・ H30. 7. 10 市町村教委及び県立学校に、心のケアの進め方についての資料提供
SCやSSW等の緊急派遣が可能である旨を通知
- ・ H30. 7. 19 SC等の派遣回数増加や心理検査の実施について、市町村教委及び
県立学校に通知
- ・ H30. 7. 30～ 倉敷市真備地区全ての小・中・高等学校に、SC（2名体制）及びSSW
を配置・派遣
- ・ H30. 8. 24 指導事務主管課長会議にて、上記通知を市町村教委に再周知

○教職員の加配

- ・ H30. 7. 20～ 教職員を順次加配

・ SCの派遣回数

小学校 17校・156回、中学校 8校・38回、高等学校 8校・31回、
特別支援学校 1校・3回

・ 教職員の加配

小学校 10校・11人、中学校 3校・3人、高等学校 5校・11人、
特別支援学校 2校・7人

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
授業時間数の回復	長期休業の短縮等による 授業時間数の確保						高校教育課 義務教育課 特別支援教育課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○長期休業の短縮等による授業時間の確保

- ・ 各学校の状況に応じて、夏季休業の短縮等により授業時間数の確保を実施

- ・ 夏季休業を短縮し、2学期の始業を早める等の対応を行った県立学校 5校

【③見守り・相談など被災者に対するケア（6）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
動物の救護	<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block;"> 県動物救護本部を設置 ※必要に応じ延長 </div>						生活衛生課
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 被災地の動物救護 ペットの一時預かり等 </div>						

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○県動物救護本部の設置

- ・ H30. 7. 9 県動物救護本部の設置
- ・ H30. 7. 19 第1回動物救護本部会議
- ・ H30. 8. 21 第2回動物救護本部会議
- ・ H30. 10. 26 第3回動物救護本部会議

○被災地の動物救護、ペットの一時預かり等

- ・ H30. 7. 7 県獣医師会による避難所での被災ペットの巡回診療及び動物病院での被災ペットの一時預かり開始（H30. 10月末で終了）



避難所でのペットの巡回診療
（倉敷市真備町）

- ・ 動物病院での被災ペットの一時預かり 80頭羽

【④災害廃棄物の早期処理及び体制強化】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
市町村の災害廃棄物処理の支援と広域調整	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 市町村の災害廃棄物処理の支援・広域調整 </div>						災害廃棄物対策室
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 市町村による公費解体等の支援 </div>						

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○市町村の災害廃棄物処理の支援と広域調整

- ・ H30. 7. 26、9. 19 市町村向け説明会
- ・ H30. 8. 21 災害廃棄物処理基本方針決定
- ・ H30. 10. 1 岡山県災害廃棄物処理実行計画策定

災害廃棄物発生量推計 岡山県全体 約30万トン
 発災後2年間での処理完了を目指す
- ・ H30. 10. 5～ 市町村災害査定資料作成個別相談

○市町村による公費解体等の支援

- ・ H30. 8. 16 市町村向け説明会
- ・ H30. 8. 29 損壊家屋の解体工事に係る施工単価の例示（災害査定・発注支援）

【④災害廃棄物の早期処理及び体制強化（２）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
単独で災害廃棄物処理が困難な市町村への支援（事務受託）	市町村からの事務受託	県による処理 （二次仮置場で破碎・選別などの中間処理を行い、再生利用、焼却施設、最終処分施設等へ搬出）					災害廃棄物対策室

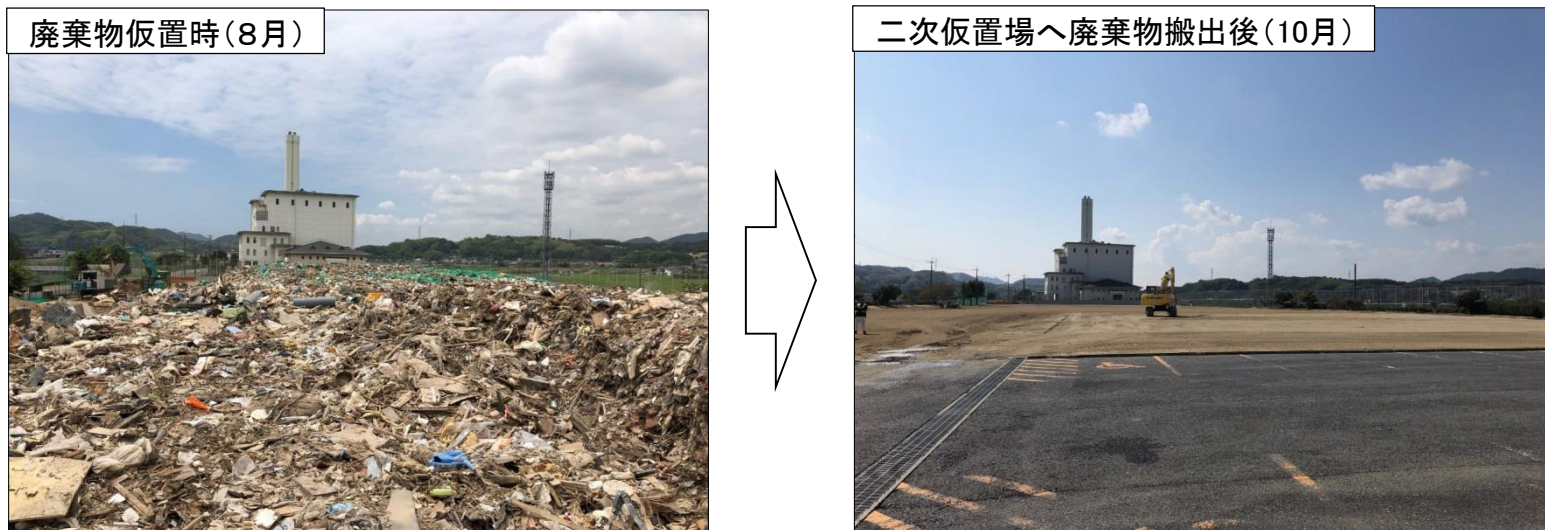
【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○市町村からの事務受託

- ・ H30. 8. 28 倉敷市及び総社市から災害廃棄物の処理に係る事務を受託
（受託処理する廃棄物の量：倉敷市20.7万トン、総社市1.1万トン）
- ・ H30. 8. 29 災害廃棄物対策室を設置
- ・ H30. 8. 31 倉敷市及び総社市と意見交換会
- ・ H30. 9. 18、10. 11 倉敷市と意見交換会

＜参考＞平成30年11月以降

- ・ H30. 11. 2 災害廃棄物処理業務共同企業体との契約締結
（中間処理施設の整備に向け準備中）



災害廃棄物一次仮置場（倉敷市玉島）

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
災害廃棄物処理体制の強化				災害廃棄物処理計画の見直し、関係団体との連携強化など	※必要に応じ見直し		循環型社会推進課 災害廃棄物対策室

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 9. 20 災害廃棄物処理に関する協定締結団体と協定内容の確認・協議

Ⅱ 公共施設等の復旧

- 河川の堤防決壊箇所や、土砂崩れ等による道路の通行止め箇所について、早期の本格復旧に向けた工事を進めるとともに、再度災害の防止に向けた河川の改良復旧にも取り組みます。
- 被災した農林漁業者の皆様の一日も早い経営再開が可能となるよう、農地・農業用施設（水路、農道、ため池等）や治山・林道施設、農業用共同利用施設等の早期復旧を進めます。
- 被災地の住民の皆様が地域で安心して医療・福祉サービスが受けられるよう、被災した医療施設や社会福祉施設等の早期復旧に向けて支援を行います。
- 被災地の子どもたちが安心して学校に通い、学べるよう、近隣校やプレハブ校舎の利用の早期解消に向けて、学校施設の復旧を計画的に進めます。

【①道路、河川の復旧】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
河川・砂防施設等の復旧	原形復旧			《改訂箇所》 査定完了時期の変更 (12月末→1月末)			防災砂防課
	被害調査						
改良復旧 (小田川3支川)				《改訂箇所》 河川の改良復旧の工程を追加			河川課
被害調査						平成35年度完了予定	

【①道路、河川の復旧（２）】

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○応急工事

- ・ H30. 7. 8～ 応急工事開始（8. 3完了）

○災害復旧

- ・ H30. 7. 10～ 小田川堤防調査委員会（H30. 10. 30までに5回開催）
- ・ H30. 8. 7～ 災害査定開始（H31. 1月末までに完了予定）
- ・ H30. 8. 29 備中県民局建設部に河川激甚対策班を設置
- ・ H30. 9. 7 国が小田川及び3支川の緊急的な治水対策「真備緊急治水対策」の実施決定
 （高梁川と小田川の合流点の付替工事の完成を5年間前倒し（2023年度完成予定）
 県管理3支川（末政川、高馬川、真谷川）の改良復旧を実施（2023年度完成予定））
- ・ H30. 10. 31～ 末政川、高馬川、真谷川の改良復旧に向けた説明会を開始

・ 河川の復旧（県管理分）	
被災箇所	795箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	351箇所（44. 2%）
復旧工事着手	91箇所（11. 4%）
・ 砂防施設の復旧（県管理分）	
被災箇所	276箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	81箇所（29. 3%）
復旧工事着手	16箇所（5. 8%）

<参考>

河川の復旧（市町村管理分）	
被災箇所	309箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	98箇所（31. 7%）



発災直後



応急復旧後

河川の応急復旧状況（末政川（倉敷市有井））



末政川等の改良復旧に向けた説明会（倉敷市真備町）

【①道路、河川の復旧（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
道路の復旧	応急工事 被害調査	災害査定 《改訂箇所》 査定完了時期の変更 (12月末→1月末)	測量・調査・設計 復旧工事	復旧完了			防災砂防課 道路整備課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○道路の規制（県管理分）

区分	発災時	H30.10月末現在
全面通行止箇所	204箇所	45箇所
片側交互通行箇所	24箇所	65箇所
その他規制箇所 (路肩規制等)	3箇所	20箇所
計	231箇所	130箇所

○災害復旧（県管理分）

・H30.8.7～ 災害査定開始（H30.1月末までに完了予定）

道路の復旧（県管理分）	
被災箇所	303箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	161箇所（53.1%）
復旧工事着手	77箇所（25.4%）
工事完了	3箇所（1.0%）

<参考>

道路の復旧（市町村管理分）
 被災箇所 959箇所（災害査定申請箇所）
 災害査定完了 471箇所（49.1%）



道路の復旧状況（県道西方北房線（高梁市中井町西方））

【②農地・農業用施設等の復旧】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
農地・農業用施設（水路、農道、ため池等）の復旧	被害調査 応急工事	災害査定 測量・調査・設計		復旧完了			耕地課
			災害復旧事業の実施と支援				

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○応急工事

- ・ H30. 7. 9 小田川沿いの排水機の応急工事開始（9. 14完了）
台風第24号の際（9. 30）に、全ての排水機が稼働

○災害復旧

- ・ H30. 7. 13 農業用施設（水路）の復旧工事に着手（査定前着工）
- ・ H30. 8. 28 災害査定開始（H30. 12月末までに完了予定）

・ 農地の復旧	
被災箇所	1, 150箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	597箇所（51. 9%）
復旧工事着手	1箇所（0. 1%）
・ 農業用施設の復旧	
被災箇所	557箇所（災害査定申請箇所）
災害査定完了	199箇所（35. 7%）
復旧工事着手	26箇所（4. 7%）
工事完了	9箇所（1. 6%）



農業用水路の復旧状況（倉敷市真備町）



排水機場の復旧状況（倉敷市真備町）

【②農地・農業用施設等の復旧（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
治山・林道施設等の復旧	被害調査 計画作成・国協議	災害査定 測量・調査・設計		復旧完了			治山課
			災害復旧事業の実施と支援				

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○治山災害の復旧

- ・ 災害関連緊急治山事業：県営（国庫補助）
H30. 9. 3～10. 24 第1回～第3回事業決定（22箇所）
- ・ 林地災害復旧事業：団体営（単県）
H30. 8. 13～10. 23 第1回～第9回事業決定（16箇所）
- ・ 治山施設災害復旧事業：県営（単県）
H30. 8. 15～9. 11 第1回～第2回事業決定（18箇所）

○林道施設等の復旧

- ・ H30. 10. 9～ 災害査定開始（H30. 11月末までに完了予定）

・ 治山災害の復旧

被災箇所 161箇所
 事業決定完了 56箇所（34.8%）
 復旧工事着手 8箇所（5.0%）

・ 林道施設等災害の復旧

被災箇所 72箇所
 災害査定完了 46箇所（63.9%）



民家裏の山腹崩壊の状況
（井原市西江原町）



林道の路肩崩落の状況
（岡山市北区建部町）

【②農地・農業用施設等の復旧（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
農業用共同利用施設、水産・畜産・林産施設の復旧	被害調査	計画書作成	復旧完了				組合指導課 農産課 水産課 畜産課 林政課
		市町村や農業協同組合等の災害復旧事業の支援					

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○農業用共同利用施設の復旧

- ・ H30. 9. 20 経営体育成支援事業の要望受付
- ・ H30. 9月 グループ補助金の活用を確認（6箇所）

○水産施設の復旧

- ・ H30. 9. 25 グループ補助金認定申請書の提出

○畜産施設の復旧

- ・ H30. 9. 20 経営体育成支援事業の要望受付

○林産施設の復旧

- ・ H30. 9. 21 林業・木材産業成長産業化促進対策の要望受付
- ・ H30. 9月 グループ補助金の活用を確認
- ・ H30. 10月 小規模事業者持続化補助金（経産省）の活用を確認

<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業用共同利用施設の復旧 <ul style="list-style-type: none"> 経営体育成支援事業 1箇所（計画書作成中） グループ補助金 6箇所（要望） （うち復旧完了 1箇所） ・ 水産施設の復旧 <ul style="list-style-type: none"> グループ補助金 1箇所（計画書申請済） （うち復旧中 1箇所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 畜産施設の復旧 <ul style="list-style-type: none"> 経営体育成支援事業 7箇所（計画書作成中） （うち復旧完了 1箇所） ・ 林産施設の復旧 <ul style="list-style-type: none"> 林業・木材産業成長産業化促進対策 3箇所（要望） グループ補助金 5箇所（要望） 小規模事業者持続化補助金 1箇所（要望） （うち復旧完了 7箇所）
---	--



農業用共同利用施設の復旧状況（倉敷市真備町）



水産施設の復旧状況（総社市下原）

【③鉄道復旧への働きかけ】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
JR西日本	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">復旧工事 (JR)</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">➔</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">運行再開</div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">バス代行の実施 (JR)</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">➔</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">運行再開</div> </div>					H30. 8. 31 全線運転再開	県民生活 交通課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○JRによる代行バス運行の実施

- ・姫新線 H30. 7. 21～各線区の運転再開日の前日まで
- ・津山線 H30. 7. 17～ //
- ・伯備線 H30. 7. 19～ //
- ・芸備線 H30. 7. 23～ //
- ・因美線 H30. 7. 21～ //

運転再開日

- ・姫新線 上月駅～津山駅 H30. 8. 10
- 津山駅～中国勝山駅 H30. 8. 27
- 中国勝山駅～新見駅 H30. 8. 31
- ・津山線 岡山駅～玉柏駅 H30. 7. 17
- 野々口駅～津山駅 H30. 7. 17
- 玉柏駅～野々口駅 H30. 8. 5
- ・伯備線 岡山駅～総社駅 H30. 7. 11
- 総社駅～豪渓駅 H30. 7. 13
- 豪渓駅～上石見駅 H30. 8. 1
- ・芸備線 新見駅～東城駅 H30. 8. 27
- ・因美線 津山駅～美作加茂駅 H30. 8. 27
- 美作加茂駅～智頭駅 H30. 8. 31

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
井原鉄道	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">復旧工事 (井原鉄道)</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">➔</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">運行再開</div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">バス代行の実施 (井原鉄道)</div> <div style="font-size: 2em; margin: 0 5px;">➔</div> <div style="border: 1px solid green; padding: 2px; margin-right: 5px;">運行再開</div> </div>					H30. 9. 3 運転再開	県民生活 交通課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○井原鉄道による代行バス運行の実施

- ・総社駅～三谷駅 H30. 7. 18～H30. 9. 2

運転再開日

- ・総社駅～三谷駅 H30. 9. 3



井原鉄道 川辺宿駅(倉敷市真備町)

【④医療・社会福祉施設等の復旧】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
医療施設等の復旧	医療施設等の復旧支援				※必要に応じ延長		医療推進課 医薬安全課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○医療施設等災害復旧費補助金

- ・ H30. 8. 17 国へ活用意向の報告
- ・ H30. 9. 7 医療施設等被災事業者向け説明会（岡山会場、総社会場）
- ・ H30. 10. 3 国へ協議書及び実地調査表提出

○グループ補助金

- ・ H30. 8. 20 グループ補助金の説明会開催を（一社）岡山県薬剤師会等関係団体に周知
- ・ H30. 9. 7 医療施設等被災事業者向け説明会（岡山会場、総社会場）（46名参加）

- | | |
|-----------------------|------|
| ・ 災害復旧費国庫補助金に係る協議件数 | 8 施設 |
| ・ 商工会議所等とのグループ補助金申請件数 | 3 薬局 |



医療機関の復旧状況（倉敷市真備町）

【④医療・社会福祉施設等の復旧（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
社会福祉施設等の復旧	社会福祉施設等の復旧支援			※必要に応じ延長			子ども未来課 障害福祉課 長寿社会課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○保育関係施設の復旧

- ・ H30. 7. 12 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助制度について、全市町村へ周知
- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助の申請に係る協議
- ・ H30. 10月 災害査定開始（11月末までに完了予定）

- ・ 災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議件数
7件（岡山市2、倉敷市4、矢掛町1）
- ・ 災害査定完了 3施設

○障害者・児施設の復旧

- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議

- ・ 災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議件数
4件（倉敷市4）



発災直後
障害者施設の被災状況

○高齢者施設の復旧

- ・ H30. 8月 社会福祉施設等災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議
- ・ H30. 8月 グループ補助金に係る説明会を中小企業以外の被災法人へ周知（2法人参加）

- ・ 災害復旧費国庫補助金の申請に係る協議件数
13件（岡山市3、倉敷市5、その他5）

【⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
県立倉敷まきび支援学校の再開	プレハブ校舎設置	プレハブ校舎、他校での授業再開		本来の校舎での授業再開 プレハブ校舎撤去			財務課 教職員課 特別支援教育課
		教職員の加配等		※状況に応じ延長			

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○施設の復旧状況

- ・ H30. 8. 6 校内の汚泥及び産業廃棄物撤去作業開始（H30. 9. 28完了）
- ・ H30. 9. 7 プレハブ校舎設置完了
- ・ H30. 10. 31 校舎復旧工事設計完了

○学校の再開に向けた動き

- ・ H30. 7. 10 岡山南支援学校内に倉敷まきび支援学校仮事務所設置
- ・ H30. 7. 22、8. 23、8. 27 保護者説明会開催
- ・ H30. 9. 3 2学期開始（知的障害部門高等部は学年ごとに登校訓練等を実施）

部門	学部	使用施設
知的障害	小学部	県立岡山南支援学校
	中学部	倉敷市立倉敷支援学校
	高等部	敷地内プレハブ校舎
肢体不自由	小・中・高	県立早島支援学校

- ・ H30. 9. 10 知的障害部門高等部の一斉登校、プレハブ校舎での授業再開

○教職員の加配

- ・ H30. 8. 1～ 教職員を加配

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員の加配 7名 （内訳） 倉敷まきび支援学校 6名 早島支援学校 1名 |
|---|



倉敷まきび支援学校プレハブ校舎



発災直後



校内の汚泥等撤去後

倉敷まきび支援学校の被災状況（倉敷市真備町）

【⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
被災地域の市町村立学校の教育活動再開に向けた支援	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 県立学校施設の貸与（真備地区） </div>			<div style="border: 1px dashed green; padding: 5px; display: inline-block;"> ※状況に応じ延長 </div>			財務課 教職員課 高校教育課
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 教職員の加配等 </div>						

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○県立学校施設の貸与

- ・ H30. 8. 27～ 県立玉島高校の施設を、倉敷市立箭田小学校に貸与（H30. 10. 5終了）
- ・ H30. 9. 3～ 県立倉敷工業高校の施設を、倉敷市立真備陵南高校に貸与（H30. 10. 5終了）

○教職員の加配

- ・ H30. 7. 20～ 教職員を順次加配

・市町村立学校への教職員の加配

小学校：10校・11人
中学校：3校・3人
高等学校：1校・3人



県立玉島高校「ありがとう会」(倉敷市玉島)

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
県立学校施設の復旧	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 被害が小さい施設の工事 </div>	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 復旧完了 </div>					財務課
	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 整備手法等の整理 </div>	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 被害が大きい施設の工事（大規模改修工事） </div>					
				<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 復旧完了 </div>			

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○被害が小さい施設

- ・ H30. 7月 現地調査
- ・ H30. 7月下旬～ 復旧修繕（H30. 10月復旧完了）

○被害が大きい施設

- ・ H30. 7月 現地調査
- ・ H30. 7月下旬～ 設計、復旧修繕

・被害が小さい施設
被災学校数 11校
復旧修繕済 11校（100%）

・被害が大きい施設
被災学校数 6校
復旧修繕済 1校（16.7%）



発災直後



復旧後

県立岡山御津高校の被災状況(岡山市北区御津金川)

【⑤学校教育活動の再開と学校施設等の復旧（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
市町村立学校施設等の復旧							財務課 生涯学習課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○学校施設の復旧支援

- ・ H30. 7. 9～ 県教委職員による現地確認、技術的支援
- ・ H30. 7. 19 災害復旧事務説明会（文科省職員による全体説明・個別相談）
- ・ H30. 9. 3～9. 7 災害復旧関係事務打合せ会（文科省・県教委職員との個別相談）

○社会教育施設の復旧支援

- ・ H30. 8. 29 公立社会教育施設災害復旧事業費補助金事務説明会
- ・ H30. 9. 20 文科省へ補助金対象予定施設の被害状況報告

<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設の復旧状況
被災施設数 58件
復旧修繕済 36件 (62.1%)
・ 社会教育施設の復旧状況
被災施設数 11件
復旧修繕済 0件 (0.0%)



倉敷市立真備東中学校
(倉敷市真備町)

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
文化財の復旧							文化財課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 7. 10 倉敷市真備町・総社市・高梁市現地状況調査（国・県指定文化財）
- ・ H30. 7. 17、7. 23、8. 1 被災文化財の救済に関する関係機関との情報共有会議
- ・ H30. 8. 3 奈良文化財研究所による現地指導（倉敷市）

<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化財の復旧状況
被災文化財件数 29件
復旧修繕済 6件 (20.7%)



旧苅田家住宅(津山市勝間田町)

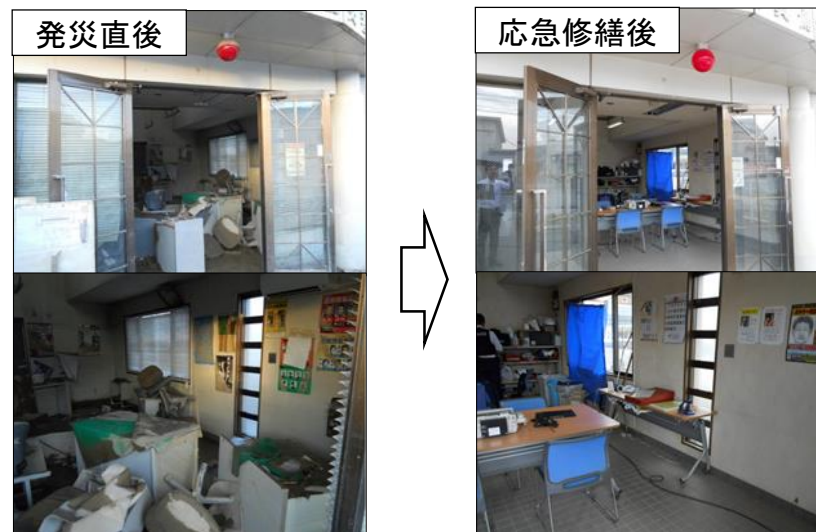
【⑥警察施設及び交通安全施設の復旧等】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
警察施設 (交番・駐 在所等)の 復旧	応急修繕	復旧工事の設計・施工		復旧完了			会計課

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 7. 13 交番・駐在所の応急修繕実施
- ・ H30. 8. 1 交番・駐在所の復旧工事設計着手
- ・ H30. 9. 26 交番・駐在所の復旧工事設計完了

- | | |
|-------------|-----|
| ・ 交番・駐在所の復旧 | |
| 被災箇所 | 4箇所 |
| 復旧工事設計完了 | 4箇所 |



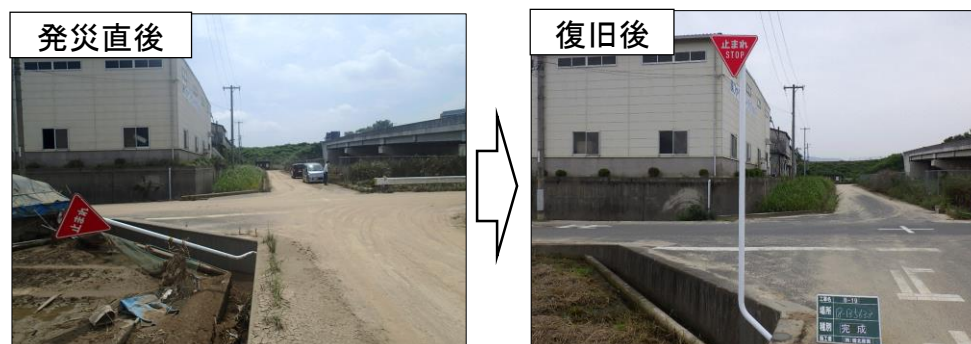
玉島警察署真備交番(倉敷市真備町)

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
交通安全施設(信号機及び道路標識)の復旧及び機能強化	現地調査、復旧工事の施工	復旧完了					道路標識の一部は、道路本体の復旧後に施工予定
	現地調査、道路標識の復旧工事の施工	復旧完了					
	自動起動式信号機電源付加装置(発電装置)等の整備促進						

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

- ・ H30. 7. 7～ 信号機の復旧工事施工(8.8完了)
- ・ H30. 7. 17 信号機及び道路標識の損傷状況の現地調査完了
- ・ H30. 9. 12～ 道路標識の復旧工事施工

- | | |
|-----------|-------------|
| ・ 信号機の復旧 | |
| 損傷箇所 | 42箇所 |
| 工事完了 | 42箇所(100%) |
| ・ 道路標識の復旧 | |
| 損傷箇所 | 78箇所 |
| 工事完了 | 75箇所(96.2%) |



道路標識(倉敷市真備町)

Ⅲ 地域経済の再生

- 被災された中小企業者等の皆様に対する金融、雇用等に関する経営相談や専門家の派遣、制度融資による金融支援、集中的に手続を進めているグループ補助金の交付等を通じて、事業継続・再開に向けた取組を支援します。
- 被災された農林漁業者の皆様の一日も早い経営再開が可能となるよう、農業機械やハウス等の改修・更新に対する支援や、経営・技術指導、制度融資による金融支援などを進めます。
- 豪雨災害による観光への影響等については、宿泊クーポンや「ふっこう周遊割」の活用等により観光客は回復傾向にあります。引き続き、首都圏での観光プロモーションや各種広報媒体を活用した広報戦略の展開などを通じて、観光誘客と復興気運の盛り上げに取り組み、岡山を元気にします。

【①被災事業者への支援と産業の復興】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
被災事業者からの相談対応	経営、金融、下請取引など経営全般の相談						経営支援課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

○豪雨災害に関する中小企業相談窓口の設置

- ・ H30. 7. 9 県中小企業支援センター（（公財）岡山県産業振興財団内）に設置

- ・ 相談件数 193件
（内訳）
補助金・助成金に関する相談：99件
資金繰りに関する相談：45件
経営全般に関する相談：14件
その他に関する相談：35件

○個別訪問

- ・ H30. 7. 17 被災企業への寄り添った支援に向け、個別訪問開始（H30. 9. 12終了）
- ・ H30. 7. 31 「オール岡山被災中小企業・小規模事業者支援チーム」立ち上げチームによる個別訪問開始
〔中国経済産業局、県、県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、（公財）岡山県産業振興財団〕

- ・ 訪問事業所数 267（18市町村）

【①被災事業者への支援と産業の復興（2）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
グループ補助金・持続化補助金等による支援							事業者復興支援室 経営支援課

【参考】進捗状況（平成30年10月末時点）

○グループ補助金

- ・ H30. 8. 21 事業者復興支援室設置
- ・ H30. 8. 23 支援機関・金融機関・市町村向け説明会
- ・ H30. 8. 27～29 被災事業者向け説明会（倉敷、岡山、津山）※県主催
- ・ H30. 8. 30～10月末 被災事業者向け説明会（計21回）※商工会等主催
- ・ H30. 9. 3～ 復興事業計画の公募開始
- ・ H30. 9. 25 岡山県グループ補助金受付センター開設

- ・ グループ補助金
復興事業計画の申請件数 17件、360事業者
- ・ 国の持続化補助金
採択件数 337件
- ・ 岡山県小規模事業者持続化支援補助金（上乗せ補助分）
国の持続化補助金の採択事業の完了後に交付予定

<参考>平成30年11月以降

- ・ H30. 11. 2 第1回復興事業計画の認定（8件、269事業者）
- ・ H30. 11. 2 国の持続化補助金2次公募分の採択（278件）



支援機関・金融機関・市町村向け説明会
（岡山市北区 県立図書館会場）



被災事業者向け説明会（井原会場）



岡山県グループ補助金受付センター
（岡山市北区京橋町）

【①被災事業者への支援と産業の復興（3）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
被災事業者への専門家派遣、特別経営相談員の設置							経営支援課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

○専門家派遣制度

- ・ H30. 7. 19 県中小企業支援センター（（公財）岡山県産業振興財団内）に設置

・ 派遣件数 18件

○豪雨災害に関する特別経営相談員の設置

- ・ H30. 8. 21 県商工会連合会広域サポートセンターに設置

（派遣先：真備船穂商工会本部（倉敷市真備町）
設置体制：1名（週5日、嘱託3名で対応））

・ 派遣日数及び相談延べ件数
39日・176件

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
制度融資による金融支援（危機対策資金）							経営支援課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

- ・ H30. 7. 17 被災中小企業者への危機対策資金の取扱開始

・ 融資件数：249件、融資額：4,537,300千円
※融資枠 50億円

【①被災事業者への支援と産業の復興（4）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
雇用関係の相談対応	社会保険労務士の派遣			※必要に応じ延長		国との連携	労働雇用政策課
	国との合同相談会等の開催			※必要に応じ延長			

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

- ・ H30. 8. 10 豪雨災害により雇用環境の悪化等を余儀なくされた労働者を対象に追加
(当初: 事業活動の縮小を余儀なくされた県内事業所の事業主)
- ・ H30. 8. 10 被災事業主及び被災労働者を対象とした無料相談会の実施を追加
(当初: 被災事業主を対象とした個別無料相談の実施)

- ・ 被災事業主を対象とした社会保険労務士による個別無料相談 117件
- ・ 被災事業主・労働者を対象とした社会保険労務士による無料相談会 50回
(内訳) 倉敷市役所20回、船穂支所1回、玉島支所3回、
総社市役所24回、総社市内1回、高梁市内1回
- ・ 無料相談会(50回)における相談受付件数 40件
(内訳) 事業者11、労働者29件



総社市相談会

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
食品関係営業施設の復旧に向けた指導等	被災食品関係営業施設に消毒方法等の指導を実施						生活衛生課
	許可期間満了日の延長						

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

- ・ H30. 7. 18～ 被災食品関係施設に対する集中立入を開始
- ・ H30. 7. 31 食品営業許可期間満了日の延長(平成30年11月30日まで)に係る通知を保健所へ発出

- ・ 立入施設数 355件(うち被災施設58件への指導を実施)

【②営農の再開支援】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
水稻等の営農再開	被害調査 農業共済金の支払 支援対策の説明 農家の意向把握	農業機械等の改修・更新への支援	制度融資等による金融支援・被災農家への経営・技術等の指導	営農再開			農産課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

○支援施策の説明、経営・技術の指導等

- ・ 7月～随時 農業普及指導センターによる土壌診断等の実施
- ・ // 営農再開に向けた経営・技術支援を実施

○農業機械等の改修・更新への支援「被災農業者向け経営体育成支援事業」

- ・ H30. 9. 19 市町村が作成する計画書の審査への人的支援
- ・ H30. 9. 20 第1回要望調査とりまとめ
- ・ H30. 10. 19 第1回分の被災計画書提出
- ・ H30. 10. 25 第2回要望調査とりまとめ

○制度資金等による金融支援

- ・ H30. 8. 10 農業災害対策資金（債務保証料助成：単県制度）の創設

○農業共済金の支払

- ・ H30. 7. 12 共済金の早期支払について各共済組合等へ通知

○農業機械等の改修・更新への支援

要望箇所 7,325箇所（1,417経営体）

○制度資金等による金融支援

- ・ 農業制度資金の融資状況

農林漁業セーフティネット資金（公庫資金）	6件（52,700千円）
農業経営基盤強化資金（スーパーL資金）（公庫資金）	3件（38,500千円）
- ・ 農業災害対策資金の融資状況

JAトータルプラン（災害関連）（農協資金）	4件（18,300千円）
-----------------------	--------------

○農業共済金の支払

農作物共済（水稻） 444件（115,637千円）



発災直後(水稻)

水田への浸水被害の状況(倉敷市真備町)



現在(10月末)

来年度の営農に向け、トラクターにより田起し

【②営農の再開支援（２）】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
果樹、野菜等の営農再開	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 2px;">被害調査</div> <div style="margin: 5px;">支援対策の説明 農家の意向把握</div> <div style="margin: 5px;">農業機械、ハウス等の改修・更新への支援</div> <div style="margin: 5px;">制度融資等による金融支援・被災農家への経営・技術等の指導</div> </div>			営農再開			農産課
				果樹の収穫は 3年後～			

【参考】進捗状況（平成30年10月末時点）

- 支援施策の説明、経営・技術の指導等
 - ・7月～随時 農業普及指導センターによる土壌診断等の実施
 - ・ " " 営農再開に向けた経営・技術支援を実施
- 果樹産地の継続・再生支援「果樹・茶産地再生支援対策」
 - ・H30.9 一部産地（JA）が生産者の要望とりまとめ
 - ・H30.10 産地で産地計画書作成中
- 被災産地の営農再開に向けた支援「平成30年梅雨期豪雨対応産地緊急支援事業」
 - ・H30.9.19 第1回要望とりまとめ
 - ・H30.10.24 第2回要望とりまとめ

- 果樹産地の継続・再生支援「果樹・茶産地再生支援対策」
 - JA岡山西（もも、ぶどう） 18,000千円（要望）
- 被災産地の営農再開に向けた支援「平成30年梅雨期豪雨対応産地緊急支援事業」
 - 要望経営体 2件、2,400千円（ぶどう）（要望）
 - 要望経営体 4件、45,000千円（ネギ、黄にら、リンドウ等）（要望）
 - 要望経営体 1件、10,644千円（ネギ、トマト）（承認申請）
- 農業共済金の早期支払
 - ・果樹共済（ぶどう） 4件、3,340千円
 - ・園芸施設共済 11件、22,478千円



ぶどうハウスへの浸水被害の状況（倉敷市真備地内）



被害果樹の洗浄や防除による回復状況

【③観光産業の早期回復と情報発信】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
風評被害対策と観光需要の喚起	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 宿泊クーポンの発行 </div>	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> 「ふっこう周遊割」の実施 </div>	《改訂箇所》 「ふっこう周遊割」の終期を延長 (11月末→1月末)				観光課
	<div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; display: inline-block;"> 観光プロモーションの強化 </div>			《改訂箇所》 観光プロモーションの強化期間を延長(H30年度中→H31年度中)			

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

○国内外に向けた情報発信の強化

- ・「岡山観光Web」、外国人向けSNS、県公式ツイッター、メッセージ動画（民間との連携）等

○観光で岡山を元気に!!「宿泊クーポン」の発行

- ・第1弾：H30.8.3～9.29、2,000枚発行、2人以上1万円以上で5,000円割引
- ・第2弾：H30.8.20～9.29、10,000枚発行、2人以上1万円以上で4,000円割引

○「ふっこう周遊割」の運用開始

- ・H30.8.31～H31.1.31 対象13府県で2連泊以上、支援額6,000円/人、約10.7万人分

・主要観光施設の利用者数（県独自調査）

対前年同月比 7月△31.3% → 8月△9.9% → 9月△6.0%
→10月+2.3%

・延べ宿泊者数（国の宿泊旅行統計調査・速報値）

対前年同月比 7月△4.4% → 8月△10.5%

・「宿泊クーポン」販売実績

第1弾 2,000枚（完売）、第2弾 6,844枚（68.4%）

・「ふっこう周遊割」販売実績

35,413人（配分数の約33.1%）



ふっこう周遊割

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
首都圏アンテナショップを活用した情報発信	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 他県や市町村等と連携した物産フェアや復興応援イベント等の開催 </div>						マーケティング推進室

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

○中四国アンテナショップ復興キャンペーンの開催

- ・H30.9.1～9.30 中四国9県が連携して開催

○首都圏での市町村等の復興イベントの支援

- ・H30.9.3～ 首都圏復興イベント支援事業の企画提案募集開始

- ・復興キャンペーン期間中の来館者 43,607人
- ・首都圏復興イベント支援事業の採択件数 2件
- " 実施件数 1件



首都圏アンテナショップ復興キャンペーン
(とっとり・おかやま新橋館)

【④復興気運の醸成】

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
県民総参加による復興気運の醸成	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 広報紙、テレビ、ラジオ、新聞広告、SNS等、各種広報媒体により随時、復興に向けた支援に関する情報等を発信 </div>						公聴広報課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

区 分	実 績
県広報紙「晴れの国おかやま」	特別号発行(H30.8.19) 10月号で復旧・復興関連掲載
晴れの国生き活きテレビ	3回
企画番組(テレビ)	2回
RSKラジオ「県民のみなさんへ」	18回
FMラジオ「OKAYAMA晴れの国ポケット」	27回
SNSによる情報発信	公聴広報課公式ツイッターで 情報発信(随時)

項 目	平成30年度			平成31年度	平成32年度 以 降	備 考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
復興する岡山の姿の発信	<div style="border: 1px solid green; padding: 5px; display: inline-block;"> 岡山復興応援の気運の高まり 岡山の復興する姿や感謝の気持ちを全国に発信 </div>						公聴広報課

【参考】進捗状況(平成30年10月末時点)

- ・ H30.8.7 岡山県庁に懸垂幕掲出
(復興に向けた気運の盛り上げを発信)
- ・ H30.8.8 岡山駅前に懸垂幕掲出
(全国からの支援に対する感謝を発信)
- ・ H30.8.16 記者会見バックボードにメッセージ掲出
(復興気運の盛り上げ、支援に対する感謝)

<参考>平成30年11月以降

- ・ H30.11.7 岡山県復興メッセージ動画を公開



岡山県復興メッセージ動画



岡山県庁への懸垂幕掲出



岡山駅前の懸垂幕掲出



記者会見バックボードへのメッセージ掲出

IV 豪雨災害の検証と今後の対応

- 豪雨災害の検証については、検証委員会において、発災時の事象や原因をはじめ、県の防災体制や市町村への助言、地域防災力の向上に向けた支援などについて、検証作業を進めます。
- 検証結果を地域防災計画の見直しに反映するなど、今後の防災対策に生かすとともに、南海トラフ地震のような大規模災害にも対応できるよう、県民の皆様の防災意識の高揚と、本県の防災力の向上を図ります。

【①豪雨災害の検証】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
豪雨災害の検証	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 平成30年7月豪雨災害 検証委員会の開催 </div> <div style="margin-left: 10px; border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 最終 取り まとめ </div>						危機管理課

【②計画等の見直し】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
地域防災計画の見直し				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 県地域 防災計画 の見直し </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ※毎年度 見直し </div>		危機管理課
その他要綱等 の見直し	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 災害時広域受援・市町村 支援計画の見直し </div>			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ※毎年度見直し </div>			危機管理課
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 業務継続計画 の見直し </div>			<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;"> ※毎年度見直し </div>			

【③県民の防災意識の向上】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
自助・共助の取組推進		自主防災リーダーの育成支援					危機管理課
		防災広報の充実・強化					
		避難行動要支援者 個別計画の作成支援					
おかやま「避難確保」プロジェクトの推進		浸水想定区域等にある要配慮者利用施設（老人福祉施設、病院、保育園、学校等）の管理者への説明会開催		要配慮者利用施設への災害リスク基礎データの提供			危機管理課
				要配慮者利用施設への避難確保計画策定の支援（説明会の開催）			

【④職員の防災対応力の向上】

項目	平成30年度			平成31年度	平成32年度以降	備考	担当課
	7月～9月	10月～12月	1月～3月				
県総合防災情報システム等の開発・改善		新・総合防災情報システムの検討		新・総合防災情報システムの開発			危機管理課
		物資物流システムの再検討					
		市町村による被災者台帳システム導入への支援					
防災訓練・研修の実施	市町村へのリエゾン派遣体制の確立		地震防災訓練	水害特別訓練			危機管理課
		防災担当職員以外への実務研修（被害認定調査など）					

【参考】進捗状況（平成30年10月末現在）

○岡山県「平成30年7月豪雨」災害検証委員会による検証

- ・ H30. 8. 10 検証委員会 設置
 - ・ H30. 8. 20 第1回検証委員会開催
 - ・ H30. 10. 11 第2回検証委員会開催
- ※平成30年度中に検証結果取りまとめ



第3回検証委員会

＜参考＞平成30年11月以降

- ・ H30. 11. 2 第3回検証委員会開催
- ・ H30. 11～12月 倉敷市、総社市、高梁市、矢掛町の被災世帯を対象に住民意識調査を実施

○防災広報の充実・強化

- ・ H30. 8. 30～9. 5 防災週間行事の実施（ホームセンターへの防災コーナー設置等）
- ・ H30. 9. 1 OHKテレビ企画番組「知っておきたい災害への『備え』」
- ・ H30. 9. 1 「みんなのぼうさいフェスティバル」（コンベックス岡山）への出展
- ・ H30. 9. 8 「救急の日」講演会（岡山県医師会館三木記念ホール）

- ・ おかやま防災情報メールの登録件数
66,222件（H30. 7月以降 2,567件増加）